

2018年
(平成30年)

2013年
(平成25年)

1998年
(平成10年)

1991年
(平成3年)

1985年
(昭和60年)

1973年
(昭和48年)

1963年
(昭和38年)

市制施行100周年に向けて苫小牧市の歴史はまだまだ続く...

市制施行70周年

国際拠点港湾の苫小牧港と新千歳空港のダブルポートを有する苫小牧市は、北海道経済をけん引する重要な役割を担っています。

苫小牧港開港50周年

市制施行から半世紀を市民とともに盛大に祝い、秦皇島市との友好都市盟約を締結しました。

市制施行50周年

市制施行から半世紀を市民とともに盛大に祝い、秦皇島市との友好都市盟約を締結しました。

ラムサール条約登録地に登録

ウトナイ湖と周辺一体が

ラムサール条約登録地のウトナイ湖は、豊かな自然環境を守りながら開発を進めてきたことの象徴です。

市民憲章制定

人口15万人を突破
[昭和55年]

市民憲章は未来のまちづくりの目標です。制定日の9月27日は、勇払郡開拓使出張所を苫細(とまこまい)に移転した日に由来しています。

人間環境都市宣言

人口10万人を突破
[昭和44年]

工業都市として急速に発展を続ける中、公害のない健康で安全なまちを目指し、その決意を示しました。

苫小牧港開港

約12年の歳月をかけ完成した苫小牧港に第1船が入港。多くの市民が歓迎しました。

西港全景



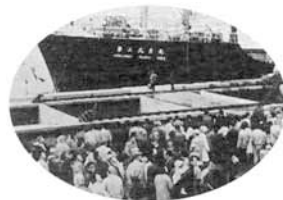
50周年記念事業
オープニングセレモニー



昭和47年頃的一条通



第1船入港



一緒に市制施行70周年を盛り上げてくれる企業・団体を募集します!



申請 政策推進課 ☎(32)6039

企業や団体の皆さんが発行する印刷物や、商品のパッケージなどに70周年記念ロゴマークを使用できます。また、記念事業として市の後援を受けた事業は、イベント名に「市制施行70周年記念事業」などの冠を使用することができますので、ぜひご登録ください。

2018年は北海道命名150年です!

今年(2018年)は1869(明治2)年に蝦夷地が「北海道」と命名されてから150年目に当たります。北海道全体でこの節目を祝い、次の50年の北海道づくりに向けて新たな一歩を踏み出すため、記念式典などさまざまな事業が展開されます。

詳しくは、北海道150年事業公式サイトをご覧ください。

- 北海道150年事業に関するお問い合わせ先
北海道150年事業実行委員会事務局(北海道総合政策部政策局 北海道150年事業室)
☎011(204)5995(土・日曜日、祝日を除く9時~17時)



市のシンボル

- ・市の木「ナナカマド」
- ・市の鳥「ハクチョウ」
- ・市の貝「ホッキ貝」
- ・市の草の花「ハナシユウ」
- ・市の木の花「ハスカップ」

姉妹都市

- ・東京都八王子市
- ・栃木県日光市
- ・ネーピア市
- (ニュージールランド)

友好都市

- ・秦皇島市(中国)
- ・秦皇島市との友好都市盟約締結から今年で20周年!

表紙から



3月4日(日)ノスキルアップセンターとまこまい ほか

第38回 技能祭

ものづくり、人づくり、極める技能で築ける未来。毎年多くの人でにぎわうイベント「技能祭」が、今年も開催されました。表紙は、子ども大工さんが棟上げ体験でくい打ちをする場面です。このほか、子どもたちは塗装や銅板細工の体験などを通して、ものづくりの面白さを学んでいました。

26 みんなのひろば

今月のこれ見て! / 今月の公共交通でGO! / とまこまい日記 / 編集後記 ほか